

府立養護学校の再編整備計画に基づく
南部地域実施計画

計画の趣旨

南部地域における府立養護学校の再編整備については、「府立養護学校の再編整備計画」において、ノーマライゼーションを一層推進するため、地域社会に密着した養護学校の教育機能の充実という観点から、向日が丘養護学校と南山城養護学校の通学区域は縮小し、宇治市、八幡市、城陽市、久御山町を新たに2つの通学区域に再編する。また、城陽養護学校の通学高等部については、現行どおりとするとの再編の基本方向を示したところです。

この基本方向に基づき関係市町と調整を行うとともに、再編整備に係る懇談会や地元府民、学校関係者への説明会等でいただいた様々な御意見をもとに検討を進め、この度「南部地域実施計画」を策定しました。

この再編整備により、京都府内すべての地域の知的障害と肢体不自由の児童生徒が、同一地域から同一の養護学校へ通学することが可能となります。地域の医療・福祉・労働等関係機関と緊密に連携し、障害のある児童生徒への総合的なサポート体制を充実してまいります。

計画の内容

ノーマライゼーションを一層推進するため、地域社会に密着するとともに、地域の特別支援教育のセンター的役割を担う、専門性の高い養護学校を2校新設します。

1 養護学校の新設

宇治市内養護学校

<通学区域> 宇治市・城陽市
<開校年度> 平成23年度
<設置場所> 現城南高校校地
<障害種別> 知的障害・肢体不自由
<設置学部> 小学部・中学部・高等部
<主な特色> 京都府の特別支援教育の拠点校
地域の医療・福祉・労働等関係機関との連携強化

八幡市内養護学校

<通学区域> 八幡市・久御山町・桃山学園
<開校年度> 平成22年度
<設置場所> 現南八幡高校校地を活用（同一敷地内に高校を併設）
<障害種別> 知的障害・肢体不自由
<設置学部> 小学部・中学部・高等部
<主な特色> 福祉系学科の高校と日常的な交流が可能
地域の医療・福祉・労働等関係機関との連携強化

2 既設養護学校の通学区域縮小等

向日が丘養護学校

<通学区域> 向日市・長岡京市・大山崎町

南山城養護学校

<通学区域> 京田辺市・綴喜郡・相楽郡

桃山養護学校

教育機能を新設する2校に移し、平成22年度をもって廃止